

WWF ジャパンにおける生物多様性保全の取り組み ～何を国家戦略に生かせるのか？～

自然保護室 草刈秀紀
= パワーポイントにて説明

- 空、山、川(湖沼)、沿岸・海洋、南西諸島、有害化学物質、野生生物、黄海 -

【空】 - 気候変動・温暖化問題

温室効果ガス排出量取引 / パワー・スイッチ！ キャンペーン / グリーン電力 / クライメート・セイバーズ・プログラム / 温DOWN化計画 / G8に向けたロビー活動 etc

【山】 - F S C (森林認証制度他)

持続的な森林の利用：対企業向け「責任ある林産物の調達」推進
生物多様性国家戦略の見直しに関する資料集 141頁（生物多様性の保全に資する認証制度）
インドネシアにおける違法伐採問題 etc

【川(湖沼)】 - 琵琶湖(エコリージョン)

琵琶湖流域の淡水生態系保全活動：「琵琶湖お魚ネットワーク」による調査活動事例。

【沿岸・海洋】 - 沿岸・海洋プログラム、M S C (海洋管理協議会)

持続可能な漁業の推進
生物多様性国家戦略の見直しに関する資料集 142頁（水産物の認証制度について）
モニタリングサイト 1000 への協力 / 東アジア・オーストラリア地域の「シギ・チドリ類重要生息地ネットワーク」事業の推進 / 有明海の環境保全 etc

【南西諸島】 - 南西諸島の保全プログラム(エコリージョン)

1980年より重点地域として取り組む。
泡瀬干潟の保全 / やんばるの森保全 / ジュゴン生息地の保全 / 外来種問題 etc
南西諸島の生物多様性評価：「WWF・ソフトバンク 南西諸島生きものマップ」プロジェクト

【WWF サンゴ礁保護研究センター】

白保サンゴ礁の保全活動
白保サンゴ礁のモニタリング調査 / 白保海域での赤土調査 / 新石垣空港問題 / 石西礁湖の自然再生事業の協力 / 「しらほサンゴ村」普及啓発活動 etc

【有害化学物質】

有害化学物質の規制制度を日本導入する取り組み：PRTR（環境汚染物質移動・排出登録）制度、REACH（化学品の登録・評価・認可）制度、欧米の事例の積極的な紹介 etc

【黄海】 - 黄海(エコリージョン)

黄海エコリージョン保全プログラム：日本、中国、韓国の3国、自治体や研究者、NGO、教育関係者等が協力して保全に取り組む。黄海エコリージョン優先保全地域マップ作成。

【野生生物】 - (含む：トラフィック イーストアジア ジャパン)

クマ保全プロジェクト：絶滅の恐れの高い四国・剣山系ツキノワグマ保全活動

外来生物対策：南西諸島におけるマングース対策 / カエルツボカビ症問題 / 普及啓発活動等

TRAFFIC：野生生物の取引をモニタリングする NGO。ワシントン条約違反は、横這い状態で、減少せず。

野生生物保護基本法の制定：生物多様性条約の国内法をめざす。

- 種の保存法の改正(種の指定罰則規定の改正)

各詳細は、<http://www.wwf.or.jp/> 参照